

新発売  
中セキ歩行型かんしょ移植機

PVH103-70PBXLD・70PSBXLD

苗適応性と作業性が向上

青果用かんしょは移植に関する作業が未だに手作業のところも多く、軽労化が求められていました。このような背景の中、機械移植での問題解決を図るため、農林水産研究推進事業「青果用かんしょの省力機械移植栽培体系の確立」のコンソーシアムがスタートしました。改良・開発を重ね、苗適応性・操作性の向上がなされたかんしょ移植機を新発売いたします。

■主要装備一覧

型式	三菱GB101LN	オーシャンブルー	1畦1条植え	後輪トレッド無段階調節	うねガイドローラー	油圧自動昇降制御	油圧自動水平制御	鎖圧輪自動リフト	機体下降ストッパー	ホッパークリーナ	かん水装置	コンテナ数	フンタッチスタンド	2次元コード	苗の連れ出し防止具	挟持位置安定化	フロートティング固定レバー	苗挟持ブラシ (白・穴あき)	前後輪自動高さ調節機構	前輪下げ位置規制機構	株間		後輪タイヤ φ460	備考	
																					(cm)	段数			L
PVH103	70PBXLD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3+カゴ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30~48	6段	○	青果用かんしょ仕様 (船底植え、高効率型)
	70PSBXLD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3+カゴ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25~50	9段	○	加工用かんしょ仕様 (斜め植え・狭~広幅株間、高効率型)

■主要諸元

型	式	PVH103-70PBXLD	PVH103-70PSBXLD
機体寸法	全長 (mm)	2,140	
	全幅 (mm)	1,240	
	全高 (mm)	1,100	
機体質量 (重量)	(kg)	210	
エンジン	型式名	GB101LN-320	
	種類	空冷4サイクル傾斜形横軸OHVガソリンエンジン	
	総排気量 (L{cc})	0.098{98}	
	出力 / 回転速度 W{PS}/rpm	1.6{2.2}/1,800	
	使用燃料	自動車用無鉛ガソリン	
	燃料タンク容量 (L)	2.0	
	始動方式	手元リコイル式	
走行部	タイヤ前輪 (mm)	370	
	後輪 (mm)	460	
	トレッド幅後輪 (mm)	650~780	
	調節方式	チェーンケース無段階スライド方式	
	変速段数 (段)	前進2・後進1	前進4・後進1
移動速度	前進 (m/s)	0.24、1.19	0.19、0.21、0.23、1.19
	後進 (m/s)	0.13	0.18
	車体昇降制御方式	油圧式 (自動追従)	
	車体水平制御方式	傾き調節レバー方式：手動	
	左右傾斜対応角度 (度)	左右10	
	植付条数	1	
植付部	適応うね高さ (mm)	150~300	
	株間 (mm)	300~480 (6段)	250~500 (9段)
	植付方式	挟持爪方式	
	コンテナ搭載数	3+カゴ	
	適応作物	かんしょ	
	作業人数 (人)	1	
	植付能力 (株/h)	1,800	2,100 (株間40cm)
	適応苗	慣行苗 (つる苗)	

●諸元は改良のため予告なく変更する場合があります。 ●商品は写真と異なる場合があります。 ●保証書はご購入の取扱店で必ずお受け取りください。

安全は私たちの願いです。

- 製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
- ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。●事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

ごはんを食べていい一日  
大切にしたい日本の味.....お米

**ISEKI**  
井関農機株式会社

〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号  
http://www.iseki.co.jp

7082-900-2903-0  
2024年3月作成

製品についてのご相談・ご意見は下記の取扱店までご連絡ください。

担当者

ISEKIが  
日本農業を  
応援します!



ISEKI マスコットキャラクター  
さなえ



腰をかがめての手植え作業...

かんしょ移植機なら

楽な姿勢で

1人で 植え付け!!



挟持式植付爪

トセキ独自の挟持式植付爪により、安定した挿入長さで確実な植付ができます。マルチ・露地栽培どちらにも植付可能です。(爪に付着した土を落とすスクレーパ付き)



傾き調節レバー

手元のレバーで操作可能な手動水平機構を搭載しています。傾斜地でも丸うねの中央に植え付けが可能です。

鎮圧ローラ

手植えと同じように、植え付けた苗の株元を一株ずつ土の上からたたくローラです。これにより、植付部分の空洞化を防ぎ、活着を促進します。

機体下降ストッパ

ほ場での休憩時に機体が下降するのを防止できます。休憩時など、スタンドを立てられないうねの途中等で使用すると便利です。

トレッド65~78cmまで無段階で調節可能です。うねの形状に合わせて自在にトレッドを変更できます。

後輪トレッド無段階調節

船底植え

選べる2タイプ

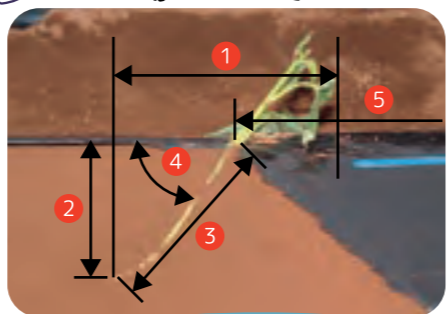
斜め植え



PVH103-70PBXLD

かんしょが下に向かって均等に成長できるので、形の良いかんしょを収穫することができます。青果用に適している植付方式です。

- ① 適応苗長さ (cm)  
25~40    25~40
- ② 植付深さ (cm)  
8~12    10~17
- ③ 挿入長さ (cm)  
15~20    16~20
- ④ 挿入角度 (度)  
20~30    50~60
- ⑤ 株間 (cm)  
30~48 (6段)    25~50 (9段)



PVH103-70PSBXLD

イモ数を制限して肥大を促進する植付方式です。加工用に適しています。

●株間範囲拡大 (PSBX型のみ)

型式	株間 (cm)	段数
PSDBL	25,28,30,33,36,40	6段
PSDBLM	39,42,43,45,47,50	6段
PSBXLD	25,27,30,33,36,40,42,46,50	9段



苗連れ出し防止具を装備しています。苗連れ出し防止具が苗を押さえながら植付爪を引くので植付爪による苗の持ち帰りを防ぎます。

●苗連れ出し防止具の追加

現行機2型式の株間を統合し、株間範囲を拡大させました。これにより1台で様々な品種への適応性が向上しました。



新型機

苗挟持ブラシを現行機の柔らかいもの(黒色)から硬いもの(白色)に変更しました。これにより、曲がり苗や太い苗がセットしやすくなり、苗適応性が向上します。

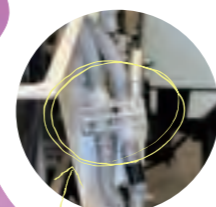
現行機

●苗挟持ブラシの改良

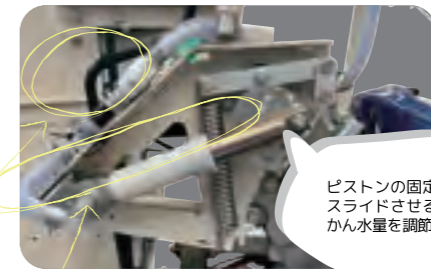


●かん水装置標準装備

樹脂シリンダを採用しており、防錆性に優れています。また、分解式のバルブを採用しており、メンテナンスが向上しています。20Lの大容量タンクを搭載しています。

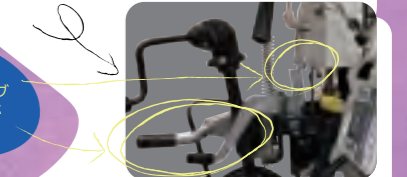
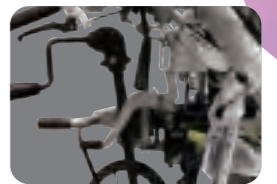


分解式バルブ



樹脂シリンダ

2つのレバーを握ることでフローティング固定を解除することができます。



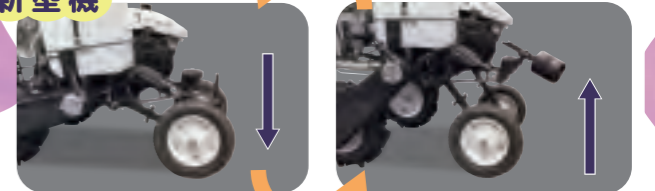
植付部を持ち上げて固定することのできるレバーを標準装備しました。旋回する際、隣のうねに接地輪が当たりうねを崩すことを防ぎます。もう一つのレバーと一緒に握るだけで簡単に解除することができます。

●接地輪固定部材の標準装備

ピストンの固定位置をスライドさせることでかん水量を調節できます

●前後輪同時上下機構

新型機



現行機はほ場ごとに前輪高さ調節を行い適正な植付姿勢にセッティングしていましたが、新型かんしょ移植機は前後輪が同時に上下しうねの高さが変わっても自動で適正セッティングにすることができます。



現行機

新型機

うねガイドローラーの角度を細かく調整できるようになりました。これにより様々なうねに対応することが可能であり、移植機のうね追従性が向上します。

●うねガイドローラーのうね追従性向上